

日本工学院蒲田専門学校	開講年度	2019年度	科目名	音楽基礎1	
科目基礎情報					
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	ヴォーカリストコース	開設期	前期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	60時間
単位数	4単位			授業形態	講義
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する				
担当教員情報					
担当教員	maliya、尾崎久美子、横山愛美、大山佳佑		実務経験の有無・職種	有・ミュージシャン	
学習目的					
ボーカリスト、シンガーとしてのスキルを向上させる。1. 正しい発声法を学ぶことにより、ピッチコントロールがうまくなるようになる。2. 喉の筋肉を鍛え、喉や体の正しい使い方を学ぶことにより、長く歌っても枯れづらい喉を作る。3. リズムやグルーブ、声の出し方などのニュアンスを学び、表現力を身につける。					
到達目標					
自分の理想とするボーカリスト、アーティストに近付き、プロの現場でも通用する技術、姿勢を身につける。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。					
教育方法等					
授業概要	この授業は基本的にはマンツーマンで、発生からそれぞれの生徒に合ったレッスン方法で指導していく。楽曲に関しては、基本的には生徒のやりたい楽曲で進めていくが、苦手な分野や克服したいポイントがあればその都度生徒に合った課題曲と一緒に考え、順庵精を持って指導していく。				
注意点	生徒が持つ個性を大切にし、そこをどううまく活かしていくかを念頭に指導していく。各学生が目指しているところが違うため、まず到達点をどこにするのか(シンガーソングライターなのか、またそれはどういうスタイルのものか)等、細かくを密に話し合いながらレッスンを進めていく。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	40%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	0%			
	レポート	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	成果発表 (口頭・実技)	30%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	ヒアリング1		まず授業を始めるにあたって学生一人一人とビジョンなど相談していく。		
2回	ヒアリング2		これからやりたいものについて歌唱を交えて相談していく。		
3回	個人レッスン1		発声等基礎を課題曲を使って習得する		
4回	個人レッスン2		滑舌、言葉の意味について考える		
5回	個人レッスン3		言葉の響き、およびフレージングを意識して歌唱してみる		
6回	個人レッスン4		緩急の取り方について考え、自由曲のフルコーラスで実践してみる		
7回	個人レッスン5		ボーカリストとしての体づくりのアドバイス1		
8回	個人レッスン6		ボーカリストとしての体づくりのアドバイス2		
9回	レベルチェック1		中間テスト それぞれがフルコーラスで授業内に発表をする。		
10回	個人レッスン7		発表会の演目、形態を決める		
11回	個人レッスン8		それぞれの学生の課題を理解させ、克服に取り組んでいく。		
12回	個人レッスン9		それぞれの学生の課題を理解させ、克服に取り組んでいく。		
13回	個人レッスン10		発表会(レベルチェック) に向けての仕上げ		
14回	個人レッスン11		発表会(レベルチェック) に向けての仕上げ		
15回	レベルチェック2		全体のまとめ		